

平成24年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月11日

上場会社名 前田金属工業株式会社 上場取引所 大
 コード番号 5967 URL <http://www.tonetool.co.jp/>
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)佐藤憲史
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)井上昌良 (TEL)06(6976)5561
 四半期報告書提出予定日 平成24年1月13日
 配当支払開始予定日 平成24年2月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第2四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	1,837	14.3	165	40.2	178	31.2	47	8.4
23年5月期第2四半期	1,607	10.6	118	—	136	593.0	43	—
(注) 包括利益	24年5月期第2四半期		92百万円(—%)		23年5月期第2四半期		3百万円(—%)	

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年5月期第2四半期	4	.68	—	—
23年5月期第2四半期	4	.49	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
24年5月期第2四半期	4,870		1,669		34.3	
23年5月期	4,679		1,628		34.8	
(参考) 自己資本	24年5月期第2四半期		1,669百万円		23年5月期	
					1,628百万円	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
23年5月期	—		3.00		5.00
24年5月期	—		3.00		8.00
24年5月期 (予想)			—		5.00
					8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,800	9.1	390	47.9	370	29.2	270	50.2	26	.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
新規 一社（社名）
、除外 一社（社名）

: 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年5月期2Q	11,713,000株	23年5月期	11,713,000株
24年5月期2Q	1,530,220株	23年5月期	1,527,530株
24年5月期2Q	10,184,125株	23年5月期2Q	9,786,080株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成における特有の会計処理の適用	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結会計期間	7
(3) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響で急激な経済活動の低下、消費者マインド悪化等による個人消費の下振れなどがありました。供給網の早期復旧により、個人消費・設備投資にも回復の兆しが見えてきており、復興需要の顕在化などによって景気回復を維持すると思われま

す。しかしながら一方で、欧州における債務問題や世界的な経済の減速懸念が深刻化してきており、円高、株価低迷の長期化、デフレの進行など景気悪化の要因となるものも多く、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループは、「ボルト締結分野」においてお客様に満足いただける製品の開発・提供、技術サポート体制の強化ならびに国内外市場の販路開拓に取り組むとともに、さらに市場深耕を図るため特殊品受注をより一層推進するなど売上高の伸長に懸命な努力をいたしました。

その結果、作業工具の売上高は、回復に向かいつつある個人消費・設備投資の増加などを背景に、11億4千万円となりました。機器類の売上高は、東南アジア向け輸出にも支えられ6億9千6百万円となりました。従いまして当第2四半期連結累計期間における売上高合計は18億3千7百万円（前年同期比14.3%増）となりました。

損益面につきましては、売上高の増加を主因に改善することができ、営業利益は1億6千5百万円（前年同期比40.2%増）、経常利益は1億7千8百万円（前年同期比31.2%増）となりました。

しかしながら、保有株式の価格下落による投資有価証券評価損1億2千9百万円の計上を余儀なくされ、四半期純利益は4千7百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

各セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

国内におきましては、作業工具類ならびに機器類の売上に関して一部に回復基調がありますものの、依然として動きは弱い状況の中、売上高の伸長に懸命な努力を傾注いたしました結果、売上高合計は14億3千5百万円（前年同期比14.1%増）となりました。その内訳は、西日本全体が6億6千4百万円（前年同期比14.2%増）、東日本全体が7億7千1百万円（前年同期比13.9%増）であり、前年同期を上回りました。

海外におきましては、東南アジア市場を中心に作業工具類の売上が引続き好調に推移するとともに、機器類における売上も一部に回復の兆しが見受けられましたものの、長期化する円高や海外経済減速の影響を受け厳しい環境の中ではありますが、輸出合計は4億1百万円（前年同期比15.1%増）となり、前年同期を上回りました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

資産合計は48億7千万円となり前連結会計年度末に比べ1億9千1百万円増加しました。

この主な要因は、建設仮勘定の増加2億2千9百万円等でしたが、投資有価証券の減少1億6千6百万円、現金及び預金の減少5千1百万円等によるものであります。

(負債)

負債合計は32億円となり前連結会計年度末に比べ1億4千9百万円増加しました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少8千1百万円等でしたが、長期借入金の増加1億6千8百万円等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は16億6千9百万円となり前連結会計年度末に比べ4千1百万円増加しました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加4千5百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、欧州債務問題の深刻化、世界経済の減速、円高の長期化等懸念すべき問題も多く、日本経済を取り巻く外部環境は悪化し、依然として不透明な状況を呈しておりますが、売上確保、コスト削減に努めてまいり、平成23年7月8日発表の平成23年5月決算短信における平成24年5月期業績予想と同一で、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	261,646	209,984
受取手形及び売掛金	1,063,043	1,067,727
商品及び製品	736,911	731,070
仕掛品	241,226	276,509
原材料及び貯蔵品	235,546	256,695
その他	25,002	13,496
貸倒引当金	△1,290	△3,410
流動資産合計	2,562,086	2,552,074
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	117,331	111,614
機械装置及び運搬具(純額)	86,114	79,172
工具、器具及び備品(純額)	28,718	33,369
土地	740,348	740,348
リース資産(純額)	17,442	14,758
建設仮勘定	17,857	247,196
有形固定資産合計	1,007,811	1,226,458
無形固定資産	60,741	109,279
投資その他の資産		
投資有価証券	912,390	745,479
その他	136,967	243,630
貸倒引当金	△750	△6,649
投資その他の資産合計	1,048,608	982,460
固定資産合計	2,117,161	2,318,198
資産合計	4,679,247	4,870,273
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	648,869	567,014
短期借入金	1,308,634	1,309,814
未払法人税等	3,639	2,306
賞与引当金	39,364	3,091
未払金	57,111	85,867
未払費用	33,561	62,867
その他	20,716	30,068
流動負債合計	2,111,896	2,061,030
固定負債		
長期借入金	487,763	656,760
長期未払金	71,907	87,772
リース債務	36,047	69,705
繰延税金負債	43,695	61,547
退職給付引当金	278,359	242,512
資産除去債務	18,624	18,663
その他	2,300	2,300
固定負債合計	938,698	1,139,260
負債合計	3,050,595	3,200,291

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	163,380	163,380
利益剰余金	1,335,687	1,332,410
自己株式	△402,519	△403,029
株主資本合計	1,701,548	1,697,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△72,896	△27,780
その他の包括利益累計額合計	△72,896	△27,780
純資産合計	1,628,652	1,669,981
負債純資産合計	4,679,247	4,870,273

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)
売上高	1,607,127	1,837,053
売上原価	984,826	1,157,470
売上総利益	622,300	679,583
販売費及び一般管理費	504,066	513,822
営業利益	118,234	165,760
営業外収益		
受取利息	2,030	752
受取配当金	14,293	11,304
投資有価証券売却益	5,282	4,331
受取賃貸料	—	1,080
その他	6,915	2,909
営業外収益合計	28,520	20,379
営業外費用		
支払利息	6,523	6,360
保険解約損	3,907	—
不動産賃貸原価	—	666
その他	168	425
営業外費用合計	10,599	7,452
経常利益	136,155	178,687
特別損失		
投資有価証券評価損	72,325	129,414
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	18,305	—
特別損失合計	90,631	129,414
税金等調整前四半期純利益	45,523	49,273
法人税、住民税及び事業税	1,568	1,623
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	1,568	1,623
少数株主損益調整前四半期純利益	43,954	47,649
四半期純利益	43,954	47,649

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	43,954	47,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,943	45,116
その他の包括利益合計	△40,943	45,116
四半期包括利益	3,011	92,766
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,011	92,766

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	45,523	49,273
減価償却費	35,624	38,212
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,917	8,018
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,244	△35,847
賞与引当金の増減額(△は減少)	△25,947	△36,272
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	18,305	—
未払人件費の増減額(△は減少)	31,738	37,189
受取利息及び受取配当金	△16,323	△12,057
支払利息	6,523	6,360
有価証券売却損益(△は益)	△5,282	△4,331
投資有価証券評価損益(△は益)	72,325	129,414
受取賃貸料	—	△1,080
保険解約損益(△は益)	3,907	—
売上債権の増減額(△は増加)	98,322	△4,683
たな卸資産の増減額(△は増加)	△116,024	△50,591
仕入債務の増減額(△は減少)	△19,175	△81,855
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,944	5,130
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	3,127
その他	△25,467	22,926
小計	94,943	72,932
利息及び配当金の受取額	16,399	12,304
利息の支払額	△6,367	△6,253
法人税等の支払額	△1,389	△1,962
営業活動によるキャッシュ・フロー	103,586	77,020
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△457,473	△247,434
投資有価証券の取得による支出	△1,500	—
投資有価証券の売却による収入	114,106	99,244
投資有価証券の償還による収入	—	6,840
投資不動産の取得による支出	—	△100,505
投資不動産の賃貸による収入	—	1,080
保険積立金の積立による支出	△1,413	△1,157
保険積立金の解約による収入	8,415	—
その他	△346	232
投資活動によるキャッシュ・フロー	△338,210	△241,700
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	△50,000
長期借入れによる収入	520,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△143,109	△129,823
配当金の支払額	△48,544	△50,530
リース債務の返済による支出	△6,119	△6,119
自己株式の純増減額(△は増加)	△151	△509
財務活動によるキャッシュ・フロー	222,075	113,017
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△12,548	△51,661
現金及び現金同等物の期首残高	230,373	261,646
現金及び現金同等物の四半期末残高	217,824	209,984

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

- ① 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高							
外部顧客への売上高	561,322	697,311	348,492	1,607,127	—	1,607,127	1,607,127
セグメント間の 内部売上高又は振替高	20,303	△20,303	—	—	—	—	—
計	581,625	677,008	348,492	1,607,127	—	1,607,127	1,607,127
セグメント利益又は損失(△)	16,817	48,480	52,936	118,234	—	118,234	118,234

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- ② 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高					—		
外部顧客への売上高	658,112	777,694	401,246	1,837,053	—	1,837,053	1,837,053
セグメント間の 内部売上高又は振替高	6,291	△6,291	—	—	—	—	—
計	664,403	771,403	401,246	1,837,053	—	1,837,053	1,837,053
セグメント利益又は損失(△)	28,945	55,236	81,579	165,760	—	165,760	165,760

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。